



行動と変化

成熟した民主主義国家は、制度と人権教育機関の設立を通して、人権教育の推進に努めています。台湾では、その目的を達成するために国家人権博物館が設立されました。

人権教育推進のプラットフォーム 国家人権博物館

国家人権博物館は、学校が人権教育を行うために必要な教材ツールを、学習内容やニーズに合わせて無償で貸し出す人権教育の“セントラルキッチン”です。

人権教育の“セントラルキッチン”

人権に関する映像資料 のデータベース

人権に関する映画、オーラルヒストリー映像など、豊富な映像資料を所蔵し、データベース化を進める人権館。学校での人権教育に必要な際には、無償で貸し出しているほか、講演者などを紹介しています。

講師のデータベース

白色テロについて専門的な知識を持つ講師、アーティストのリストを作成し、学校に提供、また学習内容に合わせて相応しい講師等を派遣しています。白色テロへの歴史認識を深めるため、「移行期正義(轉型正義)」をテーマとした創作指導の授業を行っています。

人権展の全国巡回

好評だった企画展を、学校等への巡回に適したパネルや展示品に作り変え、出張展を行っています。搬送をはじめ、展示の設営と撤去の協力もしています。

人権学習教材キット

学校での人権教育に役立つ、テーマ別に制作された各種教材キットの無償での貸出も行っています。

教員の人権教育研修

人権館では、教員の人権教育における指導力を高めるための、各種研修プログラムを実施しています。



現代人権問題特別展

国家人権博物館は、国内外の人権問題について、市民のための展覧会やイベント等を開催しています。

- 言論自由展
- 児童の人権展
- 台湾国際人権フィルムフェスティバル
- 外国人労働者テーマ展

臺灣國際
人權影展
TAIWAN INTERNATIONAL
HUMAN RIGHTS FILM FESTIVAL

2021

臺灣國際人權影展
Taiwan International Human Rights Film Festival



(續前)

台湾国際人権 フィルムフェスティバル

映像は、情報伝達力が高く、現代社会の問題を深くかつ多面的に論じるのに最適なメディアです。人権館では2017年より、台湾国際人権フィルムフェスティバルを開催してきました。国内外を問わず、人権をテーマとしたドキュメンタリー作品、ドラマ映画を厳選して上映するほか、アフタートークなどの普及啓発イベントも行っています。また、フィルムフェスティバルでは、地方自治体や学校等でも映画の鑑賞会を開き、『映画の中の人権キーワード』シリーズを出版するなど活動の幅を広げてきました。





我是兒童 我有權利

兒童權利公約頒布30週年主題特展
CRC 30th Anniversary Exhibition

2019 2020
11/20 — 08/30

國家人權博物館 兵舍5號
白色恐怖景美紀念園區 兵舍6號
National Human Rights Museum no. 5 - no. 6

主辦單位 文化部
協辦單位 國家人權博物館
承辦單位 國家人權博物館



100

児童の人権展

1989年、国連総会によって「児童の権利に関する条約」が採択されました。台湾はこれを国内法に取り入れ、2014年に「児童の権利に関する条約施行法」を発効しました。しかし、子どもを対象とするこの条約は、当時台湾の人々にとって馴染みの薄いものでした。

そこで、条約公布から30年の節目に、より多くの市民に条約の内容と精神を知ってもらうべく、人権館では、「子どもの権利」特別展を開催しました。児童の権利が重視されるようになった過程を展示し、国内外の実例を挙げながら、子どもは保護の対象であるばかりか、権利を持つ主体でもあり、社会で積極的役割を果たせる存在であるとの認識を促進しました。



外国人労働者 テーマ展

台湾は、外国人労働者に大きく依存しています。現在、台湾の外国人労働者数は71万人を超え、総人口の約1/40を占めています。低賃金かつ長時間労働といった劣悪な労働環境に身を置く外国人たちの基本的人権は往々にして軽視されがちです。

2021年に開催された外国人労働者をテーマとした展示では、3D job「危険(dangerous)、汚い(dirty)、きつい(demanding)仕事」に従事する人たちを取り上げ、彼ら彼女らの歩み、仕事の状況および日常生活を紹介しました。

Ayo! Ayo!

禾多 | 人權 重力 | 特展

Migration and Human Rights
Special Exhibition



2021.8.26 日, 2022.2.27 日

白色恐怖景美紀念園區

- 台灣人權促進會
- 研女新知基金會 Amakang Foundation
- 台灣國際勞工協會 Taiwan International Labor Solidarity
- 越南移民辦公室
- 國際勞工組織 ILO
- 國際勞工局台北辦事處
- 國際勞工局台北辦事處 勞工權益服務中心
- 國際勞工局台北辦事處 勞工權益服務中心
- 國際勞工局台北辦事處 勞工權益服務中心



主辦：研女新知基金會
協辦：台灣國際勞工協會
支持：國際勞工局台北辦事處

言論自由展

言論の自由は基本的人権の一つです。しかし、1949年から1987年まで戒厳令下にあった台湾では、会話や手紙の中での政府批判は、反逆行為とみなされ、「匪諜（中国共産党のスパイ）」として、刑罰が科され、尊い命が奪われることさえありました。

人権館は、2017年より、台湾の言論の自由の日である4月7日に、特別展を開催して白色テロ時代を振り返っています。当時の政府は、日常生活から雑誌、新聞、放送、映画などの検閲まで、言論の自由をあらゆる面で弾圧し、人々の基本的人権を侵害していました。



2020 Freedom of Speech Day

銬! 我被抓了?!

2020
言論自由日
Freedom of Speech Day
特展

Welcome to Jailbnb !

國家人權博物館
NATIONAL HUMAN RIGHTS MUSEUM

白色恐怖景美紀念園區美工工廠
新北市新店區復興路131號



2020/4/7~12/13
「偶語棄市」從來不是歷史的想像，
「言論自由」是我們必須守護的日常！

指導單位 Advisor /



主辦單位 Organizer /



執行團隊 Executive Team /



協力團隊 Collaborators /





人権展の全国巡回



軽量で組み立てやすい人権館の展示パネルは、キャンパス内での移動展示に適しています。学生が人権を身近に感じる授業を自由に設計することができます。



講師のデータベース



人権館はさまざまな専門性を持つ講師、アーティストのリストを作成し、学校に提供しています。学生が人権への関心を演劇、音楽、文学、展示等の方法で表現することもサポートしています。



人権に関する映像資料 のデータベース



人権館では人権をテーマにした映像資料を所蔵しており、学校内での使用も申し込めます。
上映後の座談会に講師を派遣することも可能です。





人権学習教材キット



人権館では2020年に6種類のモバイルラーニング用教材キットを開発、学習効果を高めるべく、教員と学生に操作性のテストを依頼し、フィードバックを参照して改良を進めています。



教員の人権教育研修



人権館では教員を対象にさまざまなテーマの研修を実施しています。講義やディスカッションを通じて、人権教育に関する新たな着想を得ることができます。